

エステルオカダアートギャラリーでは、2022年10月7日(金)から10月31日(月)まで、Saachiによる個展「エンパシー(Empathy)」を開催いたします。

## Saachi 「エンパシー(Empathy)」

会期:2022年10月7日(金)-10月31日(月)

開館時間:金土日月(火水木祝休) 13:00-18:00

\* 上記以外の時間でビューイングをご希望の方はご予約にて承ります。また10/8(土)16:00-18:00でオープニングレセプションを予定しております(作家在廊予定)。

展覧会タイトルのエンパシー(Empathy)は共感を意味します。Saachiの描く、一見すると幻想的な世界は、彼女にとっての現実であり、彼女は自身の経験をそこに描き出します。彼女は日常的にキャンバスに向かうことによって、自己理解、感謝、癒し、弔いなど様々な作業を行います。作家本人が言う様に、描くという作業は彼女にとって限りなく身近で、自由に開かれた行為ですが、同時にそれはとてもプライベートなものです。エンパシーが、他者を深く理解するという知的で人間的な行為を意味するのであれば、エンパシーというタイトルが付いた今回の展示では、絵画という、言葉を介さない表現が持つエンパシーとの深いつながりについて、再認識する機会になるのではないかと思います。



左 《リフレクション》 2020年、油彩、花卉、91 x 72.7 cm、右 《おばあちゃん》 2020年、油彩 33.3 x 24.2 cm

FOR IMMEDIATE RELEASE

2022年9月25日  
ESTHER OKADA ART GALLERY

## SAACHI について

1983年長野県生まれ。服飾学校を卒業後、渡英。帰国後ファッションデザイナーとして活動しつつ、独学で油彩画の制作を始め、2011年にEl Visor Escuela de Arte(バルセロナ、スペイン)にて絵画を学ぶ。シュルレアリスムに強い影響を受け、自身の体験を基に表現を行う。国内外でグループ展や個展を開いている。

「絵を描く事は、守られた自由な世界に運んでくれる作業。私はそこで、行きたい場所や会いたい人に会いにいける。」

-Saachi



《おばあちゃんの旅》 2020年、油彩 91.0 x 72.7 cm

ESTHER OKADA ART GALLERY エステルオカダアートギャラリー

東京都渋谷区代々木 5-24-10

最寄り駅: 小田急線参宮橋駅(7分)、代々木八幡駅(12分)、東京メトロ千代田線代々木公園駅(12分)

お問い合わせ: [esther@zulaarts.com](mailto:esther@zulaarts.com) Tel: 03-4500-7231

MAP

